

- 問1 古代のエジプト文明、メソポタミア文明、インダス文明、中国文明の四つの文明について、その成立に共通する地理的条件を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 天体観測に基づき、すべての文明が太陽暦を主な暦として使用した
2. 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した
3. 季節風の影響を強く受ける東アジアの沿岸部でのみ成立した
4. イスラム教の教えを共通の精神的基盤として砂漠地帯で発展した
- 問2 古代中国の殷王朝において、甲骨文字が用いられていた背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 王が古いや祭祀によって神の意志を確認し、政治の重要な決定を下すために使用された。
2. 周辺諸国との貿易において、商品の数量や金額を正確に記録するために作成された。
3. 仏教を日本などの近隣諸国へ広める際、経典の内容を翻訳するために発明された。
4. 広大な国土を治めるために、民衆に法律を周知させる目的で石碑に刻んで公開された。
- 問3 7世紀にアラビア半島のムハンマドが、唯一の神であるアッラーからの啓示を受けたとして開いた、神への絶対的な服従を説く宗教は何か、次の中から選びなさい。 (2025年 千葉県公立入試 類似)
1. 仏教
2. キリスト教
3. イスラム教
4. 儒教
- 問4 古代ローマ帝国が、地中海を囲む広大な領土を長期間にわたって統治し、高度な文明を維持できた理由として、インフラ整備の観点から説明したものとして正しいものを次の中から選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 各地の有力者に土地を仲介する封建制度を導入し、道路や水道の管理をすべて地方の領主に任せることで中央の負担を減らしたため。
2. 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。
3. 文字を読める特権階級のみを対象とした学問を奨励し、道路や水道の建設計画を一般市民には秘匿したため。
4. 他民族との接触を断つために主要都市の周囲に巨大な壁を築き、道路網をあえて分断することで外敵の侵入を防いだため。
- 問5 古代メソポタミアにおいて、粘土板に文字を刻んで情報を記録する仕組みが発達した背景として、当時の社会状況をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
1. 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため
2. 亀の甲羅や動物の骨を焼き、そのひび割れの形から国の吉凶を占う儀式を重視したため
3. 巨大な墳墓の壁面に、王の死後の世界を描いた物語を装飾として残す必要があったため
4. 仏教の教えを周辺諸国に広めるため、持ち運びが可能な軽い素材に経典を記す必要があったため
- 問6 7世紀のアラビア半島において、唯一の神アラーから啓示を受けたムハンマドによって創始された宗教は何か、名称を答えなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. キリスト教
2. イスラム教
3. ヒンドゥー教
4. 仏教
- 問7 日本と中国の歴史的交流について述べた記述として、紀元1世紀に倭の奴国の王が金印を授かった時代、8世紀に僧の鑑真が来日した時代、13世紀に弘安の役が起きた時代の三つの時期における、中国の王朝名の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 漢・唐・元
2. 漢・隋・宋
3. 秦・唐・明
4. 秦・宋・元
- 問8 18世紀後半から、オーストラリアがイギリスの支配下に置かれ、開拓や資源の獲得の拠点となっていた歴史的な状態を指す用語として、最も適切なものを選択してください。 (2016年 山口県公立入試 類似)
1. 保護国
2. 自治領
3. 植民地
4. 委任統治領
- 問9 古代ギリシャのアテネでは、市民が集まって直接話し合い決定を行う政治が行われていた。市民が公務や軍事に従事する一方で、重労働は奴隷が担っていたとされる。このように、有権者自身が議論の場に参加して意思決定を行う政治形態を何というか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. 直接民主政
2. 独裁政治
3. 間接民主政
4. 立憲君主制
- 問10 安土桃山時代に行われた朝鮮侵略（文禄・慶長の役）に関連して、日本の伝統的な陶芸技術が大きく発展した理由として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 岩手県公立入試 類似)
1. 聖武天皇が保護した正倉院の宝物を手本にして作られたから。
2. 明から勘合を取り寄せて質の高い陶磁器を大量に輸入したから。
3. 渡来人が大陸から新しく須恵器の作製技術を日本に伝えたから。
4. 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。
- 問11 紀元前16世紀ごろの中国で成立した殷（いん）の遺跡からは、亀の甲羅や動物の骨に文字が刻まれた資料が数多く出土しています。この資料に刻まれた、現在の漢字の起源とされる文字を何といいますか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 楔形文字
2. 象形文字
3. 甲骨文字
4. ヒエログリフ
- 問12 大航海時代以降、南アメリカ大陸の太平洋側に位置する多くの国々では、現在もスペイン語が公用語として使用されています。このように、特定の地域の言語や文化がヨーロッパの国家の影響を強く受けることになった歴史的な経緯として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 地元の先住民がヨーロッパとの交流を深める中で、自発的にスペイン語を国語として採用したため
2. スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため
3. イギリスがこの地域の国々と自由貿易協定を結び、英語教育を普及させたため
4. ポルトガルが南アメリカ大陸の全域を占領し、ラテン系の文化を強制したため
- 問13 紀元前3世紀、中国を初めて統一した王朝について述べたものとして正しいものはどれか。この王朝は、北方の遊牧民族の侵入を防ぐために万里の長城を築き、国内の経済や統治を円滑にするため、貨幣や度量衡（長さ・重さなどの単位）を統一したことで知られている。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
1. 周
2. 殷
3. 秦
4. 漢
- 問14 弥生時代に現れた青銅器と、奈良時代に現れた和同開珎。これら2つの資料の使われ方や目的の違いを説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 青銅器は大陸との貿易を円滑にするための通貨であったが、和同開珎は国内の物々交換を禁止するために作られた。
2. 青銅器は主に祭祀の道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。
3. 青銅器は狩猟の道具として実用的に使われたが、和同開珎は死者を弔うための副葬品として使われた。
4. 青銅器は稲作の収穫効率を高める農具として使われたが、和同開珎は寺院を建立する際の地面を固める材料として使われた。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 農耕に適した肥沃な土地が得られる大河の流域で成立した	四大文明はいずれも、ナイル川、チグリス・ユーフラテス川、インダス川、黄河・長江といった大河の周辺で誕生しました。これらの地域では、河川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌を利用して大規模な農耕が可能になり、食料生産が安定したことで人口が増え、国家や文明が形成されました。東アジアに限られた特徴ではなく、イスラム教の成立は文明誕生よりはるか後の時代のことです。
問2	答え 1 王が占いや祭祀によって神の意志を確認し、政治の重要な決定を下すために使用された。	殷の時代は、占いの結果に基づいて政治を行う「神権政治」が行われていました。甲骨文字は、亀の甲羅などを火であぶった際にできるひび割れの形から神の意志を読み取り、その問いかけや結果を記録するために使用されたため、当時の政治と密接に結びついています。
問3	答え 3 イスラム教	ムハンマドがメッカで開いたこの宗教は、唯一神アッラーを信仰し、その教えは聖典「コーラン」にまとめられています。ムスリムと呼ばれる信者は、礼拝や断食など、生活全般において神への服従を実践することを重んじます。
問4	答え 2 「すべての道はローマに通ず」と言われるほど徹底した道路網の整備により、物資の流通や情報の伝達、軍隊の移動を効率化したため。	ローマ帝国のインフラ整備は、単なる利便性の向上だけでなく、広大な領土を中央集権的に統治するための合理的なシステムでした。特に整備された道路網は、反乱の鎮圧や外敵への対処のために軍隊を素早く移動させる軍事的な役割と、帝国全域の交易を支える経済的な役割を兼ね備えていました。また、水道などの公共施設の建設は、征服地の住民にローマ文明の恩恵を実感させ、統治を安定させる目的もありました。
問5	答え 1 都市国家の運営において、収穫した農産物の量や交易の記録を正確に残す必要があったため	大きな河川の流域で農業が発展し、多くの人々が暮らす都市国家が形成されるようになると、蓄えられた余剰産物の管理や、遠方との交易の内容を正確に記録・保存する必要が生じました。文字は、複雑化した社会の運営や徴税を円滑に行うための実用的な統治ツールとして発明されました。
問6	答え 2 イスラム教	ムハンマドは商業都市メッカで、唯一神アラーの啓示を受けたとしてこの宗教を始めました。聖典をコーランとし、信者の平等や一日に数回の礼拝など、生活全般にわたる厳しい教えを定めたことで、アラビア半島から急速に広まりました。
問7	答え 1 漢・唐・元	紀元57年に倭の奴国王が光武帝から金印を授かったのは「漢（後漢）」の時代です。その後、奈良時代の754年に鑑真が苦難の末に來日したのは、日本が遣唐使を派遣していた「唐」の時代にあたります。そして、1281年に九州北部で弘安の役が起きたのは、モンゴル帝国が国号を改めた「元」による侵攻によるものです。秦や明は、これらの出来事が起きた時期とは重なりません。
問8	答え 3 植民地	1788年にイギリスの船団がシドニーに到着して以降、オーストラリアはイギリスの流刑地や定住地として開発されました。このように、ある国が自国の主権を国外に広げ、軍事的・経済的に支配した土地を植民地と呼びます。当初は先住民であるアボリジニの居住地でしたが、イギリスはこれらを「無主の地」として支配を強めました。
問9	答え 1 直接民主政	アテネで行われていたのは、市民全員（ただし成年男性のみ）が民会に出席して直接議決権を行使する政治形態であり、これを直接民主政と呼ぶ。これに対し、現在の多くの国のように選挙で選ばれた代表者が議会で政治を行う仕組みを間接民主政（議会制民主主義）という。
問10	答え 4 朝鮮から多くの陶工が日本へ連れてこられ、各地で窯を開いたから。	安土桃山時代に豊臣秀吉が行った朝鮮侵略の際、連れてこられた朝鮮の陶工たちによって有田焼や薩摩焼などの優れた陶芸技術が日本に伝わり発展しました。勘合貿易は室町時代、須恵器の伝来は古墳時代、正倉院は奈良時代の出来事となります。
問11	答え 3 甲骨文字	中国最古の王朝とされる殷では、政治の重要な事柄を決定する際に神の意志を問う占いが行われていました。その占いの結果を亀の甲羅（甲）や動物の骨（骨）に刻んで記録したものが、現在の漢字のもとになった甲骨文字です。この文字が発見された都の跡は「殷墟（いんきょ）」と呼ばれ、当時の高度な文明を伝えています。
問12	答え 2 スペインがこの地域を植民地として支配し、自国の言語や宗教を広めたため	15世紀末から始まる大航海時代、スペインは金や銀などの資源や領土を求めてアメリカ大陸へ進出しました。特に南アメリカ大陸の太平洋側に位置する地域（現在のペルーやチリなど）を広範囲にわたって植民地として支配したため、支配国であるスペインの言語やキリスト教（カトリック）が定着し、現在まで続く文化的な基盤となりました。
問13	答え 3 秦	紀元前221年に中国を統一した秦の始皇帝は、中央集権体制を強固にするために、それまで地域ごとに異なっていた文字、貨幣、度量衡の統一を行いました。また、北方の匈奴の侵攻に備えて、各国の城壁をつなぎ合わせて万里の長城を整備したことが大きな特徴です。
問14	答え 2 青銅器は主に祭りの道具などの宝物として使われたが、和同開珎は国家の権威を示し、建設費用をまかなう等の目的で発行された。	弥生時代の青銅器（銅鐸、銅剣、銅矛など）は、当初は武器の形をしていましたが、次第に大型化し、豊作を祈るなどの祭りの道具として用いられるようになりました。一方、奈良時代の和同開珎は、律令制のもとで国家の経済的基盤を固め、都の造営などの支出をまかなうために発行された貨幣です。資料の用途の変化は、単なる道具の進化ではなく、社会の仕組みが「村の共同体」から「統一国家」へと発展したことを示しています。